# 政治学概論Ⅱ《2024》

## イントロダクション

苅谷 千尋

4, Dec, 2024

## 1. 自己紹介

## 1. 自己紹介

氏名: 苅谷千尋(かりやちひろ)

• **出身**:岐阜県

• 所属: 金沢大学

。 高大接続コア・センター

• 専門: 政治学

。 政治思想史(イギリス)

o personal website - en

o researchmap - ja

## 2. 研究テーマ

- ・18世紀後期ブリテン思想
- エドマンド・バーク (庶民院議員) を中心に
  - 18世紀後期ブリテンにおけるキケロ、タキトゥスの受容
    - 議会におけるレトリック
  - 。 フランス革命期ブリテンにおける国際法解釈
    - 国家・帝国・植民地

#### ポイント

- 市民革命論(神話)の見直し
  - 。 後世ではなく、18世紀の評価基準による歴史の再構築

#### 3. 校務(高大接続)

- (1) リーディングセミナー
  - 高校生向けに書かれた新書らを読みあう
    - 。 最近の高校生は本を読まない?
    - 。 高校生向けの良書の出版
    - 。 セミナーの模様

## (2) ボードゲームで学ぶ社会の平等と不平等

• フランスで作られた、社会格差を知るためのモノポリー

#### (3) 高大接続ラウンドテーブル

• 探究学習を題材に、高校生と大学生が交流

#### **II.** シラバス

Note

シラバス (リンク)を参照

## Ⅲ. レポート課題

**Note** レポート課題(リンク)を参照

## Ⅳ. 受講生

Note スライド資料参照(リンク)を参照

### V. 国際政治学

## 1.3つの研究領域

- 1. 国家間関係
  - 。 外交
    - 17世紀ヨーロッパにおいて、制度、スタイルが大きく発展
    - 例:日米関係、日韓関係、G7
- 2. 他国の国内政治 (エリアスタディ)
  - 。 比較の上で必要な基礎知識
  - 例:アメリカ大統領選挙
    - アメリカのような大国の国内政治は無視できない
    - 渡辺将人「民主党左派とカマラ・ハリス:「擬似サンダース政権」継続圧力と予備選 の洗礼なき指名の功罪)
- 3. グローバルイシュー
  - 。 国境を越える課題とそれへの対処
    - 例:環境問題;公衆衛生問題

## 2. 基本的特徴(1と2)

- 1. (物理的)強制力を背景とする主権の欠如
  - 。 国際社会=無政府社会論(自然社会論)
- 2. 複雑な利害関係と普遍的な価値の不在
  - 。 責任者と問題の当事者が錯綜
- 3. 代表と世論という政治システムの欠如
- → ただし、完全な弱肉強食の社会にはなっていない点に注意が必要

## 3. 協調が生まれる背景

- 1. 国際社会を律する制度や慣行(国際機構;国際法)
- 2. 大国の責任論(自制論)
- 3. 国家利益と国際社会の利益は必ずしも対立しない
- 4. 国際世論 (NPO; NGO; マスメディア)

## VI. 日本ってどんな国

- 1. 出羽守と愛国者さま
- (1) 「出羽守」と「尾張守」論法
  - 「海外では(出羽)」「日本はもう終わり(尾張)だ」(河野有理(2020))
  - 海外の評価基準の受け売り (海外の美化)

• 日本に対する低い評価

## (2) 「SNSの愛国者さま」

- 政権(特に安倍政権)の絶対的擁護
- 自国の美談大好き(ゴミ拾う「美しい日本人」)
- 排外主義
- 陰謀論

### ポイント

- どちらも比較軸、客観視に問題あり
- ステレオタイプ(判で押したような国民像)

### 2. 研究者の視点とデータの可視化

## (1) アカデミズムを頼る

- 本田由紀『「日本」ってどんな国?:国際比較データで社会が見えてくる』(ちくまプリマー 新書、2021年)
- 比較政治学という研究アプローチ
  - 。 比較政治制度論:制度効果(制度を原因とする政治の動態)の把握を、国家間レベルで 比較することで特定

#### (2) データを可視化する

- 人の作った図に頼らない(教科書や政府も含めて!)
  - 。 信頼できるデータの探索+可視化(R ggplot)
  - 。 1. 世界価値観調査(World Values Survey):公式サイト;Wikipedia ja
  - 1. 国民負担率

### a) 世界価値観調査

Note スライド資料参照(リンク)を参照

- 回答者(日本)の世帯収入
- 人生は自分の思い通りになるか(主要6カ国:世帯収入・世帯収入別集計)
- 競争か平等か(主要6カ国:世帯収入・世帯収入別集計)
- 小さな政府志向(収入再分配機能の否定)
- 大きな政府志向(所得再分配機能の肯定)
- 政府の所得再分配機能:主要6カ国比較:世帯収入別集計
  - 。 O. 政府が富裕層に課税し、貧困層に補助金を支給することは
    - 1. 民主主義の本質的な特徴ではない
    - 1. 民主主義の本質的な特徴である
- 政治に関心あり

- 政治について話す機会(主要6カ国比較・世帯収入別集計)
  - SOURCE: WVS Wave 7 (2017-2022)
  - 。 参考: 第7回世界価値観調査調査票(日本語)

## b) 国民負担率

Note スライド資料参照(リンク)を参照

- 租税負担率
  - o Source: OECD: Global Revenue Statistics Database
- 社会保障負担率
  - o Source: OECD: Global Revenue Statistics Database
- 国民負担率 (租税負担率 + 社会保障負担率)

# 参考文献

河野有理 (2020) 「「不思議の勝ち」を抱きしめて」. 『Voice』, No.6月, pp.86–93.